

2012 生活改善セミナー

月間原資 1 万円の要求 団結強化で春闘を闘う

(山形地本)

2012年2月14日 2012生活改善セミナーを開催

全自交山形地本は、2月14日に山形市内の大手門パルズを会場に「2012 生活改善セミナー」を開催しました。



窪田委員長は「山形地本の団結強化で春闘を闘おう」と挨拶した後、島貫書記長が春闘方針を提案し、月間原資1万円要求を柱とする統一要求を全体で確認。春闘の勝利とタクシー事業法早期成立に全力をあげるとする闘争宣言を採択しました。

セミナーには本部の松永書記長をはじめ、高橋東北地連委員長、森岩手地本委員長、江良青森地連書記長の4名が激励に駆けつけました。最初に講演した

全自交労連本部の松永書記長は、規制緩和以来の全自交の闘いが、タクシー適正化法として実を結ぶ経緯を説明すると共に、その限界を克服する事業法制定に向けた取り組みへの協力を訴えました。次に東北地連の高橋委員長が講演し、年間の運動方針を明確にした行動力・貫徹力のある組織運営の重要性を確認しながら、全ての取り組みを組織拡大につなげようと呼びかけました。参加者からは、特定地域の指定が県内では山形交通圏だけとなっている点や全自交中央委員会での処分について質問があり、松永書記長がタクシー適正化法の不十分さを説明すると共に東京地連の処分に到った経過や理由と今後の展望についてわかりやすく答弁しました。セミナー後の交流会でも活気ある意見交換が続き、自主管理・自主経営職場を除く全ての職場から要求を上げ、積極的に春闘を闘う決意を固めました。

